

## ■ 掲示板

### ■ 分子科学研究所研究教育職員公募

1. 人数：物質分子科学研究領域 電子構造研究部門 助教 1 名
2. 研究分野：表面科学的手法による新規機能性物質相の創製あるいは表面物性解析手法の開発に意欲のある実験研究者。なお、本公募の助教は、当該研究部門の横山利彦教授と協力して研究を行う。
3. 資格：修士課程修了者又はこれと同等以上の学力を有する者。
4. 任期：6 年を目途に転出を推奨する。（詳細は、ホームページ <https://www.ims.ac.jp/recruit/kenkyukikan.html> を参照）
5. 公募締切：平成29年12月10日（当日消印有効）
6. 就任時期：できる限り早期
7. 提出書類：○推薦書（自薦は必要なし） ○履歴書 ○研究業績の概要 ○業績リスト ○主要論文別刷  
詳細は <https://www.ims.ac.jp/recruit/2017/09/171210.html> を参照  
（英文 <https://www.ims.ac.jp/en/recruit/2017/09/171210.html#003790>）
8. 給与：年俸制
9. 問合せ先・書類送付先：  
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地  
大学共同利用機関法人 自然科学研究機構  
岡崎統合事務センター 総務部総務課 人事係宛  
電話：0564-55-7113
10. その他：提出書類は簡易書留で送付のこと

### ■ 分子科学研究所研究教育職員公募

1. 公募人数：准教授 2 名
2. 所属：物質分子科学研究領域
3. 職務内容：分子・物質の新たな物性や機能の発現を目指した、(i)新規分子・物質の合成や組織化、あるいは(ii)観測法の開発、に関する実験研究。大学共同利用機関の構成員として必要な活動\*に参画するほか、総合研究大学院大学の准教授として、大学院生への教育および研究指導を行う。  
\* <https://www.ims.ac.jp/about/joint-approach.html>
4. 雇用形態：常勤、定年制。研究所内での昇任は原則としてなし（詳細は人事ポリシー <https://www.ims.ac.jp/recruit/policy.html>）
5. 着任時期：平成30年4月以降、できる限り早期。
6. 公募締切：平成29年12月11日（当日消印有効）
7. 研究環境：着任後は、研究室スペースと、所長によるスタートアップ資金の提供が受けられます。また、助教（公募により選考）、秘書（研究所共通）と共に研究グループを主宰します。その他研究環境などの情報の詳細は、電子メールにて [IMSrecruit2017@ims.ac.jp](mailto:IMSrecruit2017@ims.ac.jp) まで問い合わせのこと。
8. 提出書類：○履歴書 ○研究業績の概要 ○研究構想 ○業績リスト ○主要論文論文別刷 ○推薦書（自薦の場合は不要）  
詳細は <https://www.ims.ac.jp/recruit/teisyutu.html>  
（英文 <https://www.ims.ac.jp/en/recruit/2017/09/171211-2.html#003789>）
9. 問合せ先・書類送付先：  
〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地  
大学共同利用機関法人 自然科学研究機構  
岡崎統合事務センター 総務部総務課 人事係宛  
電話：0564-55-7113
10. その他：提出書類は簡易書留で送付のこと

## ■ 会 告

### ■ 日本放射光学会第116回評議員会議事録

日 時：2017年10月7日（土）14：00～16：00

場 所：立命館東京キャンパス 教室4

出席者：朝倉清高，足立伸一，足立純一，雨宮健太，有馬孝尚，五十嵐教之，籠島靖（編集幹事），加藤政博，河田洋，岸本俊二，木村洋昭，組頭広志（行事幹事），後藤俊治，近藤寛，櫻井吉晴，大門寛，中川敦史，野村昌治，原田慈久，藤森淳，藤原明比古，百生敦，矢代航，矢橋牧名（渉外幹事），横山利彦，渡邊信久  
稲田康宏（会計幹事），内海渉（庶務幹事），小杉信博（会長）

欠席者：木下豊彦，木村滋，高田昌樹，松田巖

事務局：佐藤亜己奈

0-1. 出席委員の自己紹介および新会長挨拶を行った。

0-2. 評議員の互選により，足立伸一評議員を本会議の議長に選出した。

#### 〈審議事項〉

#### 1. 2018年度会長活動方針案

10月1日より2018年度事業がスタートしたことを受け，小杉会長より，「日本全体のグランドデザインが考えられる形を作る」，「3 GeV 高輝度放射光源計画の早期実現を目指して，学会として全面的に支援・協力する」といった活動方針案について説明があり，これを承認した。

#### 2. 2018-2019年度幹事

小杉会長より2018-2019年度幹事について，下記の通り選出した旨説明があり，これを承認した。

庶務幹事：内海渉，行事幹事：組頭広志，編集幹事：籠島靖，渉外幹事：矢橋牧名，会計幹事：稲田康宏

#### 3. 2018年度学会組織および事業計画

内海庶務幹事より2018年度の学会組織（会長，幹事，評議員，各委員会委員）および事業計画について説明があり，これを承認した。

#### 4. 2018年度行事幹事活動方針

組頭行事幹事より年会・合同シンポジウムの開催，若手研究会・基礎講習会の継続など，2018年度行事活動方針について説明があり，これを承認した。

#### 5. 2018年度編集幹事活動方針

籠島編集幹事より学会誌「放射光」の発行，試料環境シリーズの連載，単行本「増補版・放射光ビームライン光学技術入門」改訂作業など，編集活動方針について説明があり，これを承認した。尚，単行本「増補版・放射光ビームライン光学技術入門」については今年度は増刷を行わず，一年後を目処に企画案をまとめる予定との説明があった。これについて出席委員より，現在の版にいくつか誤りがあるため，増刷を行わない場合にも，ホームページに正誤表を掲載する等の対応をして欲しいとの意見があり，各著者に確認の上，対応することになった。

#### 6. 2018年度渉外活動方針

矢橋渉外幹事より他学会に対する情報発信，AOFSSR との協調，IUCr の Commission on Synchrotron Radiation との協調，学会ホームページのアップデート，SRN 等への情報発信，緊急時における他学会への働きかけ声明文などの準備，発信，男女共同参画との連携，特別賛助会員，賛助会員への対応など，2018年度渉外幹事活動方針について説明があり，これを承認した。

#### 7. 2017年度暫定決算

稲田会計幹事より2017年度暫定決算および資産負債明細について説明があり，これを承認した。

#### 8. 2018年度暫定予算

稲田会計幹事より2018年度暫定予算について説明があり，これを承認した。

#### 9. 第22回学会奨励賞選考結果

小杉会長より学術賞等選考委員会において，今後の放射光科学での広い分野への寄与の可能性に重点を置く方針の下選考を行った結果，下記の2名を第22回学会奨励賞の受賞者として推薦する旨の説明があり，これを承認した。

大坪 嘉之 会員（大阪大学大学院・生命機能研究科/理学研究科）

「固体表面の低次元電子状態における特異な電子相関現象」

松井 公佑 会員（名古屋大学大学院・理学研究科）

「Operando イメージング XAFS 法の開発と実固体触媒材料の可視化」

#### 10. 第1回放射光科学賞選考結果

小杉会長より学術賞等選考委員会において，第2回以降のことも考え慎重に選考を行った結果，下記の1名を第1回放射光科学賞の受賞者として推薦する旨の説明があり，これを承認した。

北村 英男 氏（NEOMAX エンジニアリング株式会社）

「放射光挿入光源開発による放射光科学への貢献」

#### 11. 細則の変更

内海庶務幹事より常置委員会に関する細則の変更について下記の通り提案があり，これを承認した。

(改訂前)	
細則 第4章9条	本会に，編集委員会，行事委員会，学術賞等選考委員会および渉外委員会を置く。これらの各常置委員会は，それぞれ別に定める規定に従って運営される。
(改訂後)	
細則 第4章9条	本会に，編集委員会，行事委員会，学術賞等選考委員会および渉外委員会を置くことができる。これらの常置委員会を設置する場合は，それぞれ別に定める規定に従って運営される。

## 12. 会員異動

内海庶務幹事より第114回評議員会以降の入会申請者に関して、入会：正会員33名（内学生25名）、シニア会員3名、賛助会員1社（1口）の報告があり、これを承認した。退会に関して、退会：正会員21名（内学生9名）、賛助会員1社1口を確認した。また、会費3年間未納のための自動退会者26名および会費2年滞納者79名のリストを確認した。会費未納者への組織的な督促に関しては、幹事で検討することとした。2017年10月7日現在での総会員数は1,273名（内学生94名）、名誉会員6名、シニア会員54名、賛助会員46社（48口）、特別賛助会員12団体（19口）。

## 13. 協賛・後援・共催

矢橋渉外幹事より、本学会に対する協賛・後援・共催依頼について事後承認の依頼があり、協賛2件、共催1件を承認した。尚、共催を承認した1件については、主催団体が国際会議を営利目的として開催する会社のため、今後、この種の団体からの要請には応じないこととした。

### 〈報告事項〉

#### 1. 2017年度事業報告

内海庶務幹事より、2017年度事業について報告があった。

#### 2. 第9回基礎講習会報告

組頭行事幹事より2017年9月13日-14日に東京大学本郷キャンパスで開催された第9回放射光基礎講習会「初心者のための放射光入門 基礎から応用まで」の参加者数、収支などについて報告があった。出席委員より東京だけではなく関西でも開催してはどうかとの意見があり、組頭行事幹事より、今後は関西に限らず日本各地での開催を検討したいとの説明があった。

#### 3. 第9回若手研究会報告

組頭行事幹事より2017年9月11日-12日に東京大学本郷キャンパスで開催された第9回若手研究会「最先端のパルス光で観る超高速科学」の参加者数、収支などについて報告があった。

#### 4. JSR2018・JSR2019準備状況

組頭行事幹事より第31回年会・合同シンポ（JSR2018）準備状況と今後の予定について報告があった。また、第32回年会・合同シンポ（JSR2019）は福岡サンパレスホテルで開催予定との報告があった。

尚、JSR2017の収支について、第114回評議員会で報告後、経理未計上分及び金額未確定分を修正した旨、報告があった。

#### 5. 会誌編集状況

籠島編集幹事より学会誌の編集状況について、試料環境シリーズ、依頼記事の進捗状況、30周年特集号の企画など、報告があった。

#### 6. その他

原田評議員より、AOFSRRの活動内容について報告があった。

## 評議員会日程（予定）の確認

- 第117回評議員会 2018年1月8日（土）  
場所：つくば国際会議場  
第118回評議員会 2018年4月14日（土）  
場所：未定  
第119回評議員会 2018年7月14日（土）  
場所：未定

## ■会員異動

### 第116回評議員会（2017年10月7日）で承認

#### 《正会員入会》

- 及川 哲郎 株式会社日本アクシス  
中川 桂一 東京大学 大学院工学系研究科 医用精密工学研究室  
吉田 倫大 東芝 IT・コントロールシステム(株)  
富樫 法仁 東芝 IT・コントロールシステム(株)  
小林 秀雄 株式会社 住化分析センター  
住友 洋介 日本大学量子科学研究所  
アン アルトニケビンロケロ 国立大学法人 名古屋工業大学  
物理工学専攻 材料機能分野  
Tan Yuanyuan 名古屋大学

以上8名

#### 《学生会員入会》

- 志賀 大亮 東北大学大学院理学研究科  
横前 俊也 東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻三村研究室  
鎌田 悠 東京大学工学系研究科 三村研究室  
宮川 天将 兵庫県立大学大学院 物質理学研究科 物質科学専攻 X線光学分野  
金井 大輔 東京理科大学理学研究科齋藤研究室  
松澤 雄介 東京大学大学院 工学系研究科 精密工学専攻 三村研究室  
二宮 稍 九州大学大学院総合理工学府物質理工学専攻島ノ江・渡邊・西堀研究室  
川北 彬広 名古屋大学大学院 工学研究科 量子工学専攻 曾田研究室  
山口 豪太 東京大学工学系研究科精密工学専攻三村研究室  
小澤 沙記 名古屋大学理学研究科物質理学専攻化学系 無機化学研究室  
小野崎晴佳 東京理科大学大学院 理学研究科 中井研究室  
仁王頭明伸 京都大学  
波多健太郎 大阪大学工学研究科山内研究室  
吉田 圭吾 兵庫県立大学工学研究科物質計測化学研究室  
森岡 祐貴 大阪大学工学研究科山内研究室  
井上 陽登 大阪大学工学研究科山内研究室  
拝詞 健人 群馬大学 理工学府 櫻井研究室  
堤 直紀 立命館大学 大学院生命科学研究所 無機触媒化学研究室  
井狩 浩貴 立命館大学大学院生命科学研究所無機触媒化学研究室  
片桐 健貴 立命館大学、大学院生命科学研究所、無機触媒化

学研究室  
 飯尾 大貴 東京理科大学大学院理学研究科応用物理学専攻齋藤研究室  
 追沼 暉 東北大学理学研究科物理学専攻光電子固体物性研究室  
 中村 剛慶 東北大学大学院理学研究科物理学専攻光電子固体物性研究室  
 岡村 優 東京大学新領域創成科学研究科物質系専攻佐々木研究室  
 安部 友啓 広島大学大学院理学研究科物理科学専攻構造物性研究室

以上25名

#### 《シニア会員入会》

八木 健彦 東京大学大学院理学系研究科地殻化学実験施設  
 柳原 美廣  
 山田 正理 東京大学 物性研 小森研 A373

以上3名

#### 《賛助会員入会》

株式会社日本アクシス (1口)

以上1社1口

#### 《退会会員》

正会員12名, 学生会員9名, 賛助会員1社1口

#### 《会員数》

会員1273名 (内学生94名) 名誉会員6名 シニア会員54名  
 賛助会員46社 (48口) 特別賛助会員12団体 (19口)

### ● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 籠島 靖  
 渉外幹事 矢橋牧名

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr306

Password:iEhkars2

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、学会誌「放射光」のオンライン閲覧をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、矢橋 (yabashi@spring8.or.jp) までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、籠島 (kagosima@sci.u-hyogo.ac.jp) までお願いします。

## ■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2017年 12/1	第6回 SPring-8 グリーンサステナブル ケミストリー研究会 第18回 SPring-8 先端利用技術ワークショップ 金属ナノ粒子触媒開発の最前線—構造と機 能の制御—	AP 品川 京急第2ビル	(公財)高輝度光科学研究センター (JASRI), SPring-8 利用推進協議会 研究開発委員会 E-mail: suishin@spring8.or.jp	30・5
12/21	理研シンポジウム「小型中性子源 RANS が拓く中性子利用と大型施設との連携—イ ンフラ・ものづくり産業利用での非破壊定 量評価への挑戦—」	国立研究開発法人理化学 研究所 鈴木梅太郎 記念ホール	国立研究開発法人理化学研究所 光量子 工学研究領域 URL: <a href="http://rans.riken.jp/sympo2017.html">http://rans.riken.jp/ sympo2017.html</a>	30・6
2018年 1/22	第26回放射線利用総合シンポジウム	大阪大学中之島セン ター	(一社)大阪ニュークリアサイエンス協 会, (公大)大阪府立大学研究推進機構 URL: <a href="http://onsa.g.dgdg.jp/">http://onsa.g.dgdg.jp/</a>	30・6

### ■理研シンポジウム「小型中性子源 RANS が拓く中性子 利用と大型施設との連携 —インフラ・ものづくり産業利用での非破壊定量評価へ の挑戦—」

主催：国立研究開発法人理化学研究所 光量子工学研究領域

協賛：日本放射光学会, 他

日時：2017年12月21日（木）10：00-17：40

場所：国立研究開発法人理化学研究所 鈴木梅太郎記念ホール  
(埼玉県和光市広沢 2-1)

詳細：<http://rans.riken.jp/sympo2017.html>

### ■第26回放射線利用総合シンポジウム

主催：(一社)大阪ニュークリアサイエンス協会, (公大)大阪府立  
大学研究推進機構

協賛：日本放射光学会, 他

日時：2018年1月22日（月）

場所：大阪大学中之島センター (大阪市北区中之島 4-3-53)

詳細：<http://onsa.g.dgdg.jp/>